

令和2年第4回山ノ内町議会臨時会会議録

山ノ内町告示第81号

令和2年8月5日(水) 山ノ内町役場議場に開く。

令和2年8月5日(水) 午前10時開会

○ 議事日程(第1号)

- 1 会議録署名議員の指名について
- 2 会期の決定について
- 3 議案第39号 令和2年度山ノ内町一般会計補正予算(第3号)

○ 本日の会議に付した事件……議事日程に同じ

○ 出席議員次のとおり(12名)

2番	白鳥金次君	8番	高田佳久君
3番	山本岩雄君	9番	渡辺正男君
4番	湯本晴彦君	10番	西宗亮君
5番	高山祐一君	11番	小林克彦君
6番	望月貞明君	12番	布施谷裕泉君
7番	徳竹栄子君	13番	山本光俊君

○ 欠席議員次のとおり(なし)

○ 職務のため議場に出席した議会事務局職員の職氏名次のとおり

議会事務局長 藤澤光男 議事係長 田村英則

○ 説明のため議場に出席した者の職氏名次のとおり

町長	竹節義孝君	副町長	小松健一君
教育長	柴草隆君	会計管理者	小林一夫君
総務課長	小林広行君	税務課長	常田和男君
健康福祉課長	大塚健治君	農林課長	鈴木隆夫君
観光商工課長	湯本義則君	建設水道課長	小林元広君

教育次長 山本和幸君 消防課長 町田昭彦君

(午前10時00分)

議長(山本光俊君) おはようございます。本日は大変ご苦労さまです。

(開 会)

(午前10時00分)

議長(山本光俊君) ただいまの出席議員数は12名です。したがって、会議の定足数に達しておりますので、本日の会議は成立しました。

これより令和2年第4回山ノ内町議会臨時会を開会します。

改めて、クールビズについて申し上げます。

6月定例会と同様、本臨時会もクールビズとし、ノーネクタイ、ノー上着を認めますので、ご承知願います。

議長(山本光俊君) 町長から招集の挨拶があります。

竹節町長、登壇。

(町長 竹節義孝君登壇)

町長(竹節義孝君) 改めて、おはようございます。

本日ここに、令和2年第4回山ノ内町議会臨時会を招集しましたところ、議員各位には定刻にご参集いただき、開会できますことに厚く御礼申し上げます。

北信エリアが感染者7名となり、県の基準に基づき、昨日8月4日、県対策会議において当エリアがレベル3となりました。今朝も、町対策会議を開催し、住民にさらなる感染予防対策の周知、各旅行者、旅行会社、雑誌社等への町の対策のPRや、この秋予定していますイベントの中止も視野に入れ、今後県や各実行委員会と協議してまいりたいと思っております。

本議会にご提案申し上げます案件は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の第2次分が内示されましたことに伴い、関連事業などを計上した補正予算1件でございます。

十分ご審議の上、ご承認いただけますようお願い申し上げます。

ここで、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として行っております特別定額給付金の状況について申し上げます。例の10万円支給の件でございますけれども、7月31日現在、4,982世帯、給付金ベースで99.4%の支払い処理が完了しております。残る53世帯については、8月20日の申請期限に向け、現在職員が戸別訪問により対応しております。

以上申し上げ、招集のご挨拶とさせていただきます。よろしく申し上げます。

(開 議)

(午前10時03分)

議長(山本光俊君) これより本日の会議を開きます。

諸般の報告

議長(山本光俊君) 諸般の報告を行います。

初めに、6月定例会で可決されました医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める意見書につきましては、6月17日付で関係行政庁へ送付いたしました。

次に、7月2日には、岳南広域消防組合議会臨時会が開催され、消防緊急通信指令施設部分改修工事請負契約の締結が原案のとおり可決されました。

また、監査委員の選任について、宇塚千晶氏が原案のとおり同意されました。

なお、この臨時会において原澤年秋議長が辞職されました。これに伴い、議長選挙が行われ、指名推選により町田博文氏が議長に選出されました。

以上で諸般の報告を終わります。

1 会議録署名議員の指名について

議長（山本光俊君） 議事に入ります。

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第127条の規定により

10番 西 宗 亮 君

11番 小 林 克 彦 君

12番 布施谷 裕 泉 君

を指名します。

2 会期の決定について

議長（山本光俊君） 日程第2 会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期を本日1日間にしたいと思えます。ご異議ありませんか。

（「異議なし」という声あり）

議長（山本光俊君） 異議なしと認めます。

したがって、本臨時会の会期は本日1日間に決定しました。

3 議案第39号 令和2年度山ノ内町一般会計補正予算（第3号）

議長（山本光俊君） 日程第3 議案第39号 令和2年度山ノ内町一般会計補正予算（第3号）を上程し、議題とします。

提案理由の説明を求めます。

竹節町長、登壇。

（町長 竹節義孝君登壇）

町長（竹節義孝君） 議案第39号 令和2年度山ノ内町一般会計補正予算（第3号）について申し上げます。

当該補正は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金第2次分の限度額が内示されたことに伴い、早急に事業執行していくため、事業に係る歳入歳出予算の補正を行うもので

あります。

補正予算額は、歳入歳出それぞれ3億4,692万9,000円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ87億2,518万9,000円とするものでございます。

内容は、主に住民生活支援、とりわけ子供たちを重点にしつつ、町内観光商業の活性化や支援を中心としたものでございます。

詳細につきましては、総務課長から補足の説明をさせます。

十分ご審議の上、ご承認をお願いいたします。

議長（山本光俊君） 補足の説明を求めます。

総務課長。

総務課長（小林広行君） 〔議案に基づく補足説明〕

議長（山本光俊君） 質疑を行います。

9番 渡辺正男君。

9番（渡辺正男君） 9番 渡辺正男です。

まず、2点あります。

最初に、10ページの商工振興費の商品券のところなんですけれども、商品券の中身は1世帯5,000円の商品券とそれから1万円プラス5,000円のプレミアムがついた商品券の販売ということでされていますけれども、これは世帯単位ということでやられた理由をお聞きしたいんですけれども、中野市は聞くところによると1人3,000円というような内容だったというふうに思いますけれども、なぜこれ世帯単位とされたのか、お願いします。

議長（山本光俊君） 観光商工課長。

観光商工課長（湯本義則君） 渡辺正男議員のご質問にお答えいたします。

今回のプレミアム付商品券事業を行うに当たりまして、一番の目的、趣旨なんですけれども、新型コロナウイルス感染症拡大によりまして、多大な影響を受けている町内事業者への支援というのが一番の目的でございます。県の補助金を受けて実施するもので、県の交付要綱の目的、趣旨にもありますとおり、一番は事業者を応援するんだという視点でございますので、町内における消費の喚起というものを目的としておりますので、そのような形にさせていただきました。

選択肢としましては、当初、プレミアム付商品券のみの販売を行うという案もございましたけれども、昨年度、消費税増税対策で実施しましたプレミアム付商品券の課題等を踏まえまして、広く町民の皆さんにお使いいただくという観点から、プレミアムのつかない商品券の全戸配布という内容で検討したものであります。

あと、プレミアム付商品券といいますと、どうしても早い者勝ちと、変な言い方ですけども、早い者順に販売したことで、前も行列になったことがあります。そんなことで、密を避ける上、また世帯ごとに公平に購入の権利をつくることで、そのような観点からもあるということで、このようなふうになりました。

以上です。

議長（山本光俊君） 9番 渡辺正男君。

9番（渡辺正男君） 全体のことなんですけれども、2問目、今回県の補助金、それから国の臨時交付金財源での補正ということなんですけれども、なかなか感染拡大が止まらないような状況で、先ほど町長からもレベル3というようなことで報告ありましたけれども、この第3号補正の後、追加的にやらなければいけないような局面もあるのかなという感じもしているんですが、今後、状況を見ながらだと思いますけれども、追加の支援策とか、町の独自の財源の出動というか、そういった内容の検討もされているのかどうか、その点についてお聞きします。

議長（山本光俊君） 竹節町長。

町長（竹節義孝君） 国では第3次も想定しながら予備費で10兆円確保してございますし、また、私どもも、今この地域がレベル3ということになってきましたし、特に、これからもう夏は、正直言って観光商工業ちょっと厳しい状況ですので、冬、春対策に向けての対応もしていかなきゃならないということで、今日も午後、県の観光部、総務部のほうへちょっとお邪魔して、いろんな対応策を協議させていただいて、これから対応すると。当然そうなれば、また第2次に続いて第3次というのは出てくるのではないかと思いますし、また、国・県のほうの対応がどうなるか、その辺十分見極めながら町内の観光商工業、あるいは農業、住民生活を守るために頑張っていきたいなど、こんなふうに思っております。

議長（山本光俊君） ほかにありませんか。

4番 湯本晴彦君。

4番（湯本晴彦君） 4番 湯本です。

11ページ、1点お願いします。

6款1項3目で、安心・安全な観光づくりということで、新しい生活様式に合わせた観光に関する補助ということなんですけれども、アルコールとか遮蔽板とかプロモーションとかというものをおっしゃっていますが、アルコール以外に次亜塩素酸水とかオゾンとか二酸化塩素とか、アルコール以外にもいろいろと今出ているんですけれども、その辺が含まれるのかということ、それとあと、プロモーションと言うんですが、プロモーションはコロナのことの安全をプロモーションするのか、それとも全然普通の、ただのプロモーションを指すのかということをお教えいただければと思います。

議長（山本光俊君） 観光商工課長。

観光商工課長（湯本義則君） お答えいたします。

この補助につきましては、連盟加盟の団体が行う事業に対して補助をしていこうという内容ですが、一応、先ほど言う次亜塩素酸水とか、また非接触型体温計の導入ですとか、そういうお客様を受け入れるに当たってのコロナ対策に関わるものであれば、別にどれが駄目というものは考えておりません。

また、冬季の誘客に向けてのプロモーションをぜひお願いしたいということで、こういう新

しい生活様式に対応した受入れ態勢をしておりますというものも含めたお越しくださいますの誘客プロモーションをしていただくものに対して補助をしていきたいかと、支援をしていきたいかと思っております。

以上です。

議長（山本光俊君） 4番 湯本晴彦君。

4番（湯本晴彦君） ちなみに補助率も決まっていたら教えてください。

議長（山本光俊君） 観光商工課長。

観光商工課長（湯本義則君） お答えいたします。

今のところ、連盟の加盟団体ですので、それぞれの団体への率というか、それぞれ旅館数等が違いがありますので、それは連盟の会費等に応じた配分を考えております。

以上です。

議長（山本光俊君） ほかにありませんか。

（発言する者なし）

議長（山本光俊君） 質疑を終わります。

討論を行います。

初めに、原案に対し、反対者の発言を許します。

（発言する者なし）

議長（山本光俊君） 次に、原案に対し、賛成者の発言を許します。

9番 渡辺正男君、登壇。

（9番 渡辺正男君登壇）

9番（渡辺正男君） 9番 渡辺正男。

議案第39号 令和2年度一般会計補正予算（第3号）について、賛成の立場から討論をいたします。

8月4日、長野県内の新型コロナウイルスの感染者は累計で122人となりました。7月以降だけで45人確認され、感染が拡大しています。8月2日までの1週間の感染者は、全県で27人確認され、このうち、北信、上田、佐久の圏域では人口10万人当たりで1.2人を超えました。県の警戒レベルの基準を超えたため、4日、この3つの圏域について、警戒レベルを2から3に引き上げ、新型コロナウイルス警報を発令しました。県は、これまで3段階だった警戒レベルを6段階まで拡大もしました。

日本国内では累計感染者数4万1,453人、これは昨日の時点ではありますが、世界全体では約1,800万人にも累計の感染者数は上っております。6月半ば頃には一旦終息に向かうかに思われた新型コロナウイルスですが、国内においては第2波とも呼べる感染再拡大が各地で連日過去最多の感染者数を更新するなど、終息とは程遠い状況となっております。かつて経験したことのない世界的な感染症、パンデミックによる経済危機の影響は当町にも暗い影を落としています。

こうした中で提案された令和2年度山ノ内町一般会計補正予算案（第3号）であります。国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金第2次分や県の補助金を財源に編成された32事業、約2億7,930万円と県の補助による補正予算が中心となって、総額では3億4,692万円の補正となっております。防災、行政、教育のIT化や3密対策、新たな旅行、商品券、旅行クーポン券事業など、多岐にわたる経済、生活支援策が盛り込まれました。こうした諸施策が町民の暮らしやなりわいを支え、効果を上げていくことを期待いたします。

今回の補正の目玉とも言える、町内消費拡大事業として取り組まれる商品券発行、総額では約1億500万円については、配布される商品券5,000円も、1万円の5,000円プレミアム付商品券も、世帯単位となっていることに違和感を覚えました。公平、平等に配慮するならば、世帯ではなくて一人ひとりに配分すべき、分配すべきと思いますが、それだけが残念です。

国においては、GoToキャンペーンの強行が感染拡大防止に逆行する愚策と多くの国民から不評を買っています。経済活動と感染拡大防止の両立という課題の解決は決して容易なことではありません。支援のタイミングを見誤ることなく、適切な施策が望まれます。

今後の当町の経済立て直しに当たっては、これで終わりとするのではなく、町民、関係団体等のニーズを的確に把握し、町独自財源の出動も視野に入れて、時宜にかなった支援策を打っていただくことを要望し、本案に対する私の賛成討論とさせていただきます。

以上です。

議長（山本光俊君） ほかにありませんか。

（発言する者なし）

議長（山本光俊君） 討論を終わります。

議案第39号を採決します。

議案第39号を原案のとおり、決定することに賛成の方は起立願います。

（全員起立）

議長（山本光俊君） 起立全員です。

したがって、議案第39号 令和2年度山ノ内町一般会計補正予算（第3号）は、原案のとおり可決されました。

議長（山本光俊君） 以上をもって本日付議されました案件の審議は全て終了しました。

議長（山本光俊君） 閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

本臨時会は、新型コロナウイルス感染症対策に関わる補正予算を審議し、議決されました。

現在、新型コロナウイルス感染症は第2波とも言われる状況で、全国的に急速な感染拡大が続いており、北信圏域においても、感染警戒レベルがレベル3に引き上げられました。今後も予断を許さない状況が続くと思われませんが、一日も早い終息を願うばかりであります。

今回の補正予算が、感染拡大防止の役割を果たすとともに、復興に向けての足がかりになり

ますよう、速やかに執行されることをお願いするところであります。

繰り返し申し上げておりますが、マスク着用、手洗い、3密の回避など、今まで以上に一人ひとりが感染予防を徹底していただくこと、町、議会一体となってあらゆる対策を講じていくことをお願い申し上げ、閉会の挨拶といたします。

これにて本日の会議を閉議します。

議長（山本光俊君） 町長から閉会の挨拶があります。

竹節町長、登壇。

（町長 竹節義孝君登壇）

町長（竹節義孝君） 令和2年第4回山ノ内町議会臨時会の閉会に当たり、一言ご挨拶申し上げます。

今日の臨時議会は、本日1日の会期において、ご提案申し上げました議案について、議案どおりご承認いただきありがとうございます。

一日も早く対応したいことから、本日の臨時議会といたしました。コロナウイルス感染症は終息するどころか、いまだに猛威を振るっており、これからウィズコロナの生活や働き方を考えていかなければなりません。ただいま可決いただきました内容に基づき、さらなる安心・安全なまちづくりに取り組んでまいります。とりわけ、観光立町として危機的な状況であります。県とも十分連絡を取り、コロナ対策に臨むことから、今日の午後、県観光部、総務部長等と協議をし、指導を受け、住民、観光業対策に務めてまいります。

最後になりますが、ようやく梅雨も明け、本格的な暑さとなってまいりました。議員各位におかれましては、健康に十分ご留意いただき、ますますご活躍いただきますことをご祈念申し上げます、閉会の挨拶といたします。

ありがとうございました。

閉 会

議長（山本光俊君） これにて令和2年第4回山ノ内町議会臨時会を閉会します。

大変ご苦労さまでした。

（閉 会）

（午前10時33分）

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

令和2年 月 日

山ノ内町議会議長

署 名 議 員

署 名 議 員

署 名 議 員